平成２１年度　熊谷市総合振興計画審議会の概要

Ⅰ　日時：平成２１年１１月３０日（月）午後１時３０分～午後２時４０分
　　場所：熊谷市立商工会館２階大ホール

Ⅱ　次第
　１　開　会
　２　委嘱状の交付
　３　市長あいさつ
　４　委員の紹介
　５　会長・副会長の選出
　６　議　事
　　⑴　総合振興計画の推進について
　７　閉　会

Ⅲ　出席者
　委員

	氏　　名	選　出　母　体	出欠	備　考
第１号	松岡　兵衛	熊谷市議会	出席	会長
	杉田　芳雄	熊谷市議会	欠席	
第２号	森田　美江	熊谷市教育委員会	出席	
	淺見　五兵	熊谷市農業委員会	出席	
	松本　光弘	熊谷商工会議所	出席	副会長
	根岸　正治	くまがや農業協同組合	出席	
	齋藤　洪太	熊谷市医師会	欠席	
	栗原　　堯	（社福）熊谷市社会福祉協議会	出席	
	矢野　美登里	熊谷市文化連合	出席	
	佐藤　恒夫	（財）熊谷市体育協会	出席	
	内田　勝江	熊谷市ＰＴＡ連合会	出席	
	飯田　ヒサ子	男女共同参画を進める会	出席	
	新井　清貴	（社団）熊谷青年会議所	出席	
	渡辺　仲治	「連合埼玉」熊谷・深谷・寄居地域協議会	出席	

　説明者　総合政策部　浜島部長
　　企画課　建川課長、持田副参事、上山、柴崎

Ⅳ　会議の概要

司会者　浜島総合政策部長

１　開　会

氏名と発言の概要を公開させていただくことの承認

会議資料の確認

欠席者の報告

２　委嘱状の交付

富岡市長より委嘱状を交付



３　市長あいさつ



・公私共に御多忙のところ委員へ御就任いただき、お礼申し上げる。

・総合振興計画に掲げた初年度の事業が完了し、本年度から事業の評価、次年度予算に反映という、計画の進行管理の段階となった。

・本日の会議では、単位施策ごとの状況と事務事業の評価について報告し、意見をいただいたうえで公表していきたい。

・総合振興計画に掲げた施策を確実に実行し、自立都市を創造してまいりたい。委員の皆様の御支援御協力をお願いする。

４　委員の紹介

自己紹介による





５　会長・副会長の選出

会長　熊谷市議会議長　松岡　兵衛　氏

副会長　熊谷商工会議所会頭　松本　光弘　氏



６　議　事

⑴　総合振興計画の推進について

説明　建川企画課長

質疑等

新井委員：資料３　事務事業一覧表の総合評価は、どの部署で評価したものか。

事 務 局：３つの段階で評価している。事業担当課による評価、量的な数値により機械的に分類したもの、それらに必要性等を勘案し事務局で総合評価をしている。

新井委員：景気悪化により税収が落ち込む中、費用面で事業が計画どおり実施できないおそれがあるがいかがか。

事 務 局：評価結果に基づいて、新年度予算編成が行われている。評価結果は方向性であり、規模は新年度予算査定の段階で見極めていく。

新井委員：資料２　ｐ４０　健全な行財政運営は、アンケート結果では、重要度、満足度の開きが大きいので、留意して実施していただきたい。

総合政策部長：健全な財政運営に向け努力しており、状況も良くなっている。アンケートでは、市民の方がどの程度財政が健全だと感じているかの結果が出たと認識している。市報１１月号で平成２０年度決算の状況を詳しくお知らせし、熊谷市の財政は健全ですと説明している。

松本委員：資料３　ｐ１０　商工会館管理運営経費は改善、商工会館改修事業は縮小となっている。新しい会館を何とかしなければという状況の中で、縮小、改善というのはいかがなものか。

商工会館の新たな方向性を明記していない。新しい会館を作るという項目を明記しなければならないのではないか。

総合政策部長：平成２０年度事業の評価結果をまとめた資料である。今後についてということではない。大変重いお話であり、市長に伝えたい。予算がついている項目の評価であることをご理解いただきたい。

淺見委員：農業委員会の事務局は本庁舎内にあるが、会議は、大里、妻沼、江南の会場を持ち回りで行っている。他の自治体では、農業委員会室

等で会議ができるようになっているので、委員が一堂に会して会議ができるよう要望する。

佐藤委員：資料３　ｐ１４　旧市立女子高等学校維持管理経費は継続となっているが、将来的にどうなるのか。

事 務 局：生涯学習等の施設として整備すると市長マニフェストに掲げられている。

佐藤委員：資料２　ｐ２３　施策１８　医療体制を充実する　の満足度は、不満・やや不満が多い。小児科医院が少なくて困るという話を良く聞く。医療体制について、満足度を高める策はあるのか。

事 務 局：ご指摘のとおりである。本市は、市立病院等持っていないため、市内の医療機関と連携を強めていきたいと思う。

総合政策部長：市ができることとして、中学校卒業まで医療費が無料という施策を行っている。

飯田委員：資料３　ｐ１２　施策３４　人でにぎわう緑あふれる公園をつくるとあるが、別府沼公園は一部手入れされているが、かなり汚いと感じる。見て・遊べ、市外の人も案内できるようにいろいろとアイデアを出していただきたい。熊谷市の財産であるので活用していただきたい。

事 務 局：担当課に伝える。また、今年度から水質浄化対策を進めている。

森田委員：資料２　ｐ４　続けて住みたいと思う理由で「教育環境がよいから」をあげた人が６人である。どちらの学校区に住んでいる方が答えているのか。「教育環境がよいから」と答える人がもう少し多くても良いと思う。

事 務 局：本日資料が無いため、後日報告する。

佐藤委員：資料２　ｐ２７　施策２６　商業を活性化する　の満足度は、不満・やや不満が多い。本町通りも昔と比べると寂しくなり、歩くのが怖いという意見も聞くようになってしまった。
我々には考えが及ばないところではあるが、将来的にはどうなのか伺いたい。

松本委員：このアンケート結果の不満・やや不満の数値は少ない位である。社会状況のデフレ、大型店への集約とあいまって、小さな商店が寂れていくのは困った状況だが打つ手だてがない。商工会議所と市が真剣に議論していかなければならない。

松岡会長：総合振興計画の推進については了解し、今後、市民の皆様へ公表させていただく。

７　閉　会

司会者